



### 本番さながらの事故防止訓練

秋の全国交通安全運動期間中の9月24日、踏切事故防止訓練を岳南鉄道日産踏切で、バス、タクシー会社などの関係者200人が参加して行いました。

訓練は踏切上で自動車が故障して動かなくなったことを想定し、警報器が鳴り電車が進行してきたので、運転手が踏切支障報知装置を押し、信号発煙筒を点火、進行してくる電車に向かって事故を知らせるなど、本番さながら——。訓練といっても実際に電車が走って来るとあって、自動車の運転手さんも一生懸命でした。

最後に参加者全員に発煙筒の取り扱いなどを指導し、訓練を無事終了しました。

### 成人学校の成果を発表



成人学校受講生の第1回作品展をさきごろ吉原市民会館で行いました。作品は受講生が週1回の授業で制作したフラワーデザインや日本人形、毛筆など300点余りを展示しました。なお、成人学校は今年で24回目、すでに13,000人の卒業生を送り出し、今回も19科目に約1000人が受講しています。



### 乳牛、種豚など55頭が参加

第8回富士市畜産共進会を9月25日、木の宮運動公園広場で行いました。市内で飼育されている600頭の牛や豚の中から、農家で自慢の乳牛、肉牛、種豚55頭が参加しました。1頭1頭厳しい審査を行いましたが、各部の最高位は次のとおりです。

- 乳牛の部 塩崎安雄（原田）
- 肉牛の部 稲葉佐太郎（伝法）
- 種豚の部 渡辺純一（鷹岡）

